

★5月25日（火）

- 1時までフリーだったので、もう一つの終点「函館どっく前」まで。撮影日和。

外人墓地、穴澗（波で作られた大きな洞窟がある）、弁天台場跡（維新の時の函館戦争史に出てくる）など。やはり、函館山の麓は、撮影ポイントが多いですね。



- 「基坂（もといざか）」の上にある旧函館区公会堂

函館どっく前から電停二つ目の「末広町」手前の坂。

赤いマロニエの花が満開

坂の上は、箱館開港時の文化の中心地

旧イギリス領事官

ペリー提督来航記念碑

ハリスト正教会などなど、

観光客の人気スポット。



- 八幡坂から、青函連絡船の摩周丸を望む

「末広町」の先にある、広い坂から、函館の港が眺められる。

青函連絡船として活躍した摩周丸は、博物館として、函館駅の近くに係留されている。

因みに、摩周丸は、台風15号で沈没した「洞爺丸事件」以後に作られた6隻の同型船の1隻。

同僚船は、松前丸、羊蹄丸、大雪丸、津軽丸、十和田丸。松前丸は、函館どっくで建造された。



- 護国神社坂から、函館山を眺める護国神社坂は、十字街から谷地頭方向にちょっと歩いたところ。

正面左手に、護国神社の赤い鳥居電車のすぐ上に、白い台座に載った、高田屋嘉平の銅像が見える。

函館山は、標高334m。横浜のランドマークタワーと同じくらい。ロープウエーは1,500円。ランドマークタワーが1,000円だから、まあまあか。

